

多死社会に求められる質の高いケアを実践的に学ぶ ターミナルケア指導者養成講座

— 2018年春、東京・水道橋駅前にて開催 —
受講生募集
2018年3月24日(土)・25(日)の2日間連続・短期集中

主催:一般社団法人知識環境研究会

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2018年3月24日(土)・3月25日(日)の2日間、東京・水道橋駅前の会場にて「ターミナルケア指導者養成講座」を開催します。

「療養者とみまもる者が共に創るターミナルケア」を目指す「共創的ターミナルケア」(CTC)シリーズの一環として、特に医療的ケアを中心に、短期集中講座で指導者として活動する力を養成します。病院や介護事業所、訪問看護等の現場で科学的かつ創意工夫にあふれるターミナルケアを実践してきた講師を迎えます。

この度、下記要領にて、第7期生となる受講生を募集します。全国からアクセスの良い東京都心での開催となります。ライフワークとしてターミナルケアに取り組み、指導者として活動することに関心のある方の参加をお待ちしています。

■「ターミナルケア指導者養成講座」開催概要	
日 時	2018年3月24日(土)・25日(日) ※短期集中・2日間連続の講座です。 1日目 10:00～17:00 / 2日目 9:30～16:30
会 場	JR「水道橋」駅徒歩1分・内海ビル(東京都千代田区三崎町3-6-15) ※電車で東京駅から約15分、羽田空港から約40分の会場です。
受 講 料	2日間8万円(税込)※事前の銀行振込みの場合は2,000円引
対 象	医療・介護・福祉などの専門職で、ターミナルケアの指導者を目指す方
教 育 陣	【講師】石田和雄 【監修】佐々木由恵 他
申 込 方 法	公式サイト(http://learning.ackk.org/0301/)にて受付中です。
そ の 他	<ul style="list-style-type: none">●2日間の修了者には指導者資格の認定と修了証の発行があります。●修了者は認定指導者として継続的にフォローします。修了者の特典は下記の通りです。 (1)各職場でのターミナルケア研修支援(教材使用可、相談無料) (2)関連する各種の講座への割引価格での参加 (指導スキルを高めるためのフォローアップ研修やエンゼルケア講習会等) (3)ターミナルケアに関する講師または講師補助等のお仕事紹介

お問合せ先 一般社団法人知識環境研究会[教育会] 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町2-11-22

TEL:03(3252)2472 FAX:03(6779)4703 Email:info@ackk.or.jp URL:<http://learning.ackk.org/>

■ ターミナルケア指導者養成講座のねらい

「自分らしく最期を迎える」「在宅で大切な人を見取りたい」など、多様化するニーズに寄り添う専門職の存在が重要性を増しています。しかし、「療養者とみまもる者が共に創りだす」という視点でターミナルケアを体系的に学ぶ講座はほとんどなく、指導者の数も不足しています。

一般社団法人知識環境研究会は、終末期を迎えた療養者の生き方を支援する様々な手法を「共創的ターミナルケア」(Co-creative Terminal Care:CTC)として体系化しました。

「ターミナルケア指導者養成講座」は、CTCシリーズの一環として、指導者レベルを目標に、医療的ケアを中心としたターミナルケアの知識とスキルを総合的に身につける教育プログラムです。

■ 本講座で扱うトピック

●概論

看取りの専門職としての役割 他

●アセスメント

心理・精神・認知機能のアセスメント／呼吸機能障害／呼吸器フィジカルアセスメント／循環器フィジカルアセスメント／腹部フィジカルアセスメント 他

●食へのケア

終末期における摂食・嚥下障害／摂食・嚥下障害へのアプローチ／栄養剤アイスクリーム 他

●排泄・皮膚トラブルへのケア

終末期における排泄ケア／終末期における皮膚トラブルのケア／褥瘡予防／身体状態とベッドマットレスの設定 他

●口腔・呼吸機能へのケア

口腔内のアセスメント／開口が難しい方への口腔ケア／呼吸理学療法 他

●薬物療法・痛みのケア

終末期における疼痛管理(薬物療法／非薬物療法)／痛みがある方へのケア／「さすり」「足裏マッサージ」による疼痛緩和の作用機序／簡易ホットパックの作成／ごみを出さない洗髪方法の演習 他

●終末期リハビリテーション

終末期におけるリハビリテーション／離床へのアプローチ／‘真’移乗介助法 他

●コミュニケーション

悲嘆のプロセス／療養者や家族とのコミュニケーション方法(生前・死後)／自殺発生時の支援者へのメンタルヘルスケア 他

●急変時の対応

急変時対応／急変時のシミュレーション・ワーク 他

●グリーフケア

「あなたの想い手」手形制作 他

●指導スキル

CTCカリキュラムの指導ポイント 他

※終末期の身体面をサポートする医療的ケア手法に加えて「こころのケア」に役立つワークやコミュニケーション法を学び、ターミナルケアの総合的なエキスパートを目指すカリキュラム構成です。

■ 本講座の特徴

- 双方向の講座で、知識(理論)・スキル(実技)・指導方法を集中的に学びます。
- 実例に基づいた画像や動画を豊富に入れたオリジナルの教材を使用します。
- 修了した方には、指導者資格の認定(修了証の発行)を行い、継続的にフォローします。



※各トピックについて、理論(講義)、実技(演習)、指導のポイント講習があります。

※医療的ケアの内容を含みますが、介護職の方の受講も歓迎します。

職種による実施可能なケアの範囲についても解説します。

※参加者の経験や関心に合わせ、疑問に答えながら進める、双方向の講座です。

写真:「あなたの想い手」手形制作実習の様子



写真:開会あいさつの様子



写真:エアマットを使った実習の様子



写真:医療的ケアに関する講義の様子

■ 参加者の声

これまでに実施したターミナルケア指導者養成講座では、北海道から九州まで全国から参加者が集まりました。参加者の内訳は、医療職と介護職がおよそ半々でした。

受講後のアンケートの一部を以下に紹介します。

◎自分で生き抜くこと、生きた証を残すケア、時間の使い方などなど自分が今まで感じたり思ったりしてきたことと同じように思い伝えている先生がいることに感動でした。自信を持って自分も伝えていきたいと思います。

◎業務なのかケアなのか、その人にとって今何が一番してほしいことなのか…難しいけど、常にその意識を持ってナースとしてやっていきたい。

◎ターミナルケアについて知りたかったことを知れた。私も入院・手術の経験があるので、心の緩和ケア、声かけの必要性があること。

◎訪問看護の奥深さ、楽しさがわかった。

◎看護と介護の職種の違いが全面的にあったが、ケアのチームとしての立場は同じだという言葉は、自分の施設でもそのような認識を持ってもらえばいいんだと納得した。

◎ターミナルケアを、終わっていくケアと考えていた。最期まで、人間らしくその人らしく生き抜くケアだと聞いたとき、すごく心に響いた。今まで、迷いながら看取りをしていた。これからも、迷いながら、悩みながら仕事をしようと決めました。

■ 講座の教材(現場の研修資料としてお使いいただけます)



持ちかえって、すぐに使える 実践ターミナルケアマニュアル 収録CD-ROM付き (職場の学習会でお使いください)

ターミナルケア・ベストプラクティス

—高い質を目指すターミナルケア指導者養成教本—

石田和雄(著)、知識環境研究会出版会刊

ISBN 978-4-908292-50-7

- 本講習会で使用する教科書です。
- ターミナルケアの指導用スライドを収録したCD-ROM付きです。
- 職場での研修資料として、ターミナルケアの指導に活用できます。
- 講義で学んだことが、現場ですぐに役立つ実践的な内容です。

■ 講師および監修者

●石田 和雄(いしだ かずお)【講師】

関西福祉大学講師。看護師として病院・施設・訪問看護の現場で看取りに携わった実務経験からターミナルケアの研究に従事。大学での指導に加え、団体向け・実務者向けの教育実績多数。独自のメソッドとわかりやすい語り口に定評があり、一般募集の講座はすぐに満席となるなど、非常に人気の高い講師です。

●佐々木 由恵(ささき よしえ)【講座監修者】

日本社会事業大学特任教授。看護師・助産師・社会福祉士・介護福祉士・介護支援専門員。日本女子大学大学院人間生活学研究科博士後期課程修了、博士(学術)。臨床看護師、助産師を経て、看護師や社会福祉リーダーの養成、ケアに関する数々の研究に従事。介護保険施行後は、訪問介護サービス、グループホーム、デイサービス等の事業所を創業し、経営者としても理論を実践しています。

●神山 資将(かみやま もとゆき)【シリーズ監修者】

一般社団法人知識環境研究会代表理事、主任研究員。慶應義塾大学環境情報学部を経て、国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科博士前期課程修了、修士(知識科学)。財団法人政策科学研究所研究員等を経て現職。専門は高等教育論、科学技術政策、医療サービス科学、多職種連携論。所属学会は研究・技術計画学会、日本介護福祉学会、日本医療マネジメント学会、日本保健医療福祉連携教育学会、日本予防医学リスクマネジメント学会等。多職種連携支援の研究や、研究成果を基にした教育プログラムの開発を行っています。

お問合せ先 一般社団法人知識環境研究会[教育会] 〒101-0044 東京都千代田区鍛冶町 2-11-22

TEL:03(3252)2472 FAX:03(6779)4703 Email:info@ackk.or.jp URL:<http://learning.ackk.org/>

■ 受講料のお支払い方法について

受講料:8万円(2日間・税込)

お支払い方法

・銀行振込にて承ります

●事前の銀行振込みの場合は、2,000円引き(78,000円)となります。

開催1週間前までに下記の銀行口座にお振込みをお願いいたします。

振込先	三菱東京UFJ銀行 神田駅前支店(店番010) (普通)0068524 イツパンシヤダンホウジンチシキカンキヨウ ケンキユウカイ
-----	--

- 恐れ入りますが、振込み手数料は各自ご負担くださいますようお願いいたします。
- お振込み名義と参加者名が異なる場合は、受付にてお知らせください。
- 法人様は、後払いも可能です。お申込みの際にお問合せください。
- 後払いの場合は、定価(8万円)を申し受けます。

■ 受講上の注意

●持ち物

- ・筆記用具をお持ちください。
- ・教科書・実習用の資材・持ち帰り袋等は、全て会場にてお渡しします。

●その他

- ・受講料に食事代および宿泊費は含まれません。
- ・実習を伴いますので、動きやすい服装でお越しください(普段の服装で結構です)。
- ・ご事情によりやむを得ずご欠席される場合には、事務局までご一報いただければ幸いです。キャンセル料はかかりません。受講料をお振込済の場合には全額返金するか、次回へ振り替えとさせていただきます。
- ・交通事情等で遅れる場合、途中からでもご参加いただけます。1日目の午前中までにお入りいただければ、修了証発行の対象となります。

■ 運営組織の概要

一般社団法人知識環境研究会(所在地:東京都千代田区、代表理事:神山資将)は、2000年に発足した、慶應義塾大学と国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学発の研究団体です。大学等と連携した研究のほか、認知科学や知識科学の研究成果を医療・介護・福祉分野に応用した講座シリーズを運営しています。